

絶滅危惧種

チーバくん



ヒメコマツ系統保存サポーター

を募集します

ヒメコマツはゴヨウマツとも呼ばれ、標高の高い山地など寒冷な地域に生育する常緑針葉樹ですが、本県のヒメコマツは他県と比べ著しく温暖な地域に生育しています。自然状態では樹高20m、胸高直径50cmを超える巨木になることもあります。

1970年頃までは房総丘陵に数千本も生育していたとされていますが、近年大量に枯死し、現在は成木が75本にまで減少して絶滅のおそれが極めて高くなっています。

このため県では、平成14年度にヒメコマツを「最重要保護生物」に選定し、平成21年度に千葉県ヒメコマツ回復計画を策定して、その保護回復に取り組んでいます。



ヒメコマツ系統保存サポーター3次募集について

県では平成27年度より、ヒメコマツ苗を育成・管理する育て親を「ヒメコマツ系統保存サポーター」として1次募集、2次募集を実施し、123の個人及び団体に苗を配布してきました。実際に栽培することで、ヒメコマツに対する理解を一層深めていただくとともに、ヒメコマツが絶滅するリスクの分散に、ご協力いただくことが目的です。

今回は3次募集として個人・団体を問わず、県内在住の方を対象に37本の苗を配布します。裏面の申込票にご記入の上、千葉県生物多様性センターまでファックスまたはメールでお申込みください。

問合せ先: 千葉県生物多様性センター 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 千葉県立中央博物館内

<http://www.bdcchiba.jp/index.html> TEL: 043-265-3601 FAX: 043-265-3615 email: bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

募集内容

- ・応募資格：ヒメコマツの遺伝系統を保存するため、長期にわたって育成・管理し、定期的にモニタリングデータを提供していただける、県内在住の個人または県内に拠点を有する団体（企業、学校、NPO、市町村等）。
所有地以外に植栽する場合は所有者・管理者の了解を得てから応募してください。
- ・所有権：苗を受け取った時点で、ヒメコマツ系統保存サポーターに帰属します。
- ・応募締切：苗が無くなり次第、終了となります。

ヒメコマツ苗の配布

苗は無償です。「ヒメコマツ系統保存サポーター認定書」を発行します。
引取り、植栽、管理、県へのデータ提供に係る費用はご負担願います。

- ・苗の種類：ヒメコマツ実生苗（20～90cm）37本
- ・配布日時：平成30年3月6日（火）以降の原則として平日、午前9時～午後5時
- ・場所：千葉県生物多様性センター
（千葉市中央区青葉町955-2 千葉県立中央博物館内）

ヒメコマツ系統保存サポーターの責務

- ・善良な管理者として大切に育てること
- ・年に一度、樹高・直径・着果状況等を県に報告すること
- ・樹勢が急に落ちるなど不測の事態が生じた場合には県に連絡すること
- ・県から求められた場合は、ヒメコマツの回復のために枝など生育個体の一部を提供すること

ヒメコマツ系統保存サポーターへの情報提供

- ・ヒメコマツ栽培マニュアルの配布と、育成に関する相談対応
- ・ヒメコマツの回復状況、観察会やシンポジウムの案内など
- ・生物多様性に関する各種イベント、ニュースレターなど



ヒメコマツ系統保存サポーター申込票

ご氏名・団体名(担当者氏名)
.....

ご連絡先 〒
.....

メールアドレス
.....

@
.....

電話

()

FAX

()
.....

引取希望日 月 日 () ※3月6日以降の原則として平日
.....

植栽予定地(住所・名称等)
.....

FAX送付先:千葉県生物多様性センター FAX 043-265-3615